

平成19年度 事務事業評価表		担当	産業環境部 産業振興課	内線等	1262
事務事業名	地場産業需要開拓支援事業		事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）	
根拠法令等	なし		Eなし		

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	商業
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	三河繊維産業商品開発研究会に対して
手 段	新製品開発及びジャパンクリエーションへの出展事業に補助金を交付することにより
想定する成果	新たな需要開拓や販路開拓及び三河織物産地のPRを図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
補助金額	1,800,000円	1,800,000円	1,800,000円
総事業費	9,254,281円	9,468,686円	9,000,000円
事業内容	外部専門家の指導を受けて商品開発を行い、需要開拓、販路開拓事業の実施		

成果指標

成果指標名	補助率	展示会における引き合い数
成果指標の説明	補助金額 / 総事業費 × 100	展示会における引き合い数

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		19.5%				19.0%				20.0%			
成果指標		180回				360回							
事業費	事業費	1,800				1,800				1,800			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	2,578				2,581				2,585			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	2,578				2,581				2,585			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	1	外部専門家の指導を受けて新商品の開発、展示会への出展による新たな商引き合いなど成果を上げている。
経済効率性	2	2	2	1	補助金を有効に活用し成果を上げている。
事務効率性	2	2	2	2	人員にみあった事務量である
必要性	3	3	3	3	蒲郡市の地場産業である繊維産業の活性化を図るため必要な事業である。
小計	9	9	9	7	
施策への貢献度	2	-	2	-	繊維産業が低迷する中、活性化に効果を上げている。
合計	11	9	11	7	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	外部専門家の指導を受けて新商品の開発及び人材育成も兼ねて実施している。また、展示会への出展に向けた取り組みの中で企業間の温度差があるようだ。しっかり取り組んだところは、新たな商引き合いなどかなりの成果を上げている。今後全ての参加企業の取り組みに期待する。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
なし
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

展示会出展に向けた取り組みを強化する。

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

